

Next Echizen Wakasa Stage

NEWS ふくい

福井県広報誌

2025年6月号

特集

・とんがりろう、楽しもう、ふくい
・ふくい千年文化
《歴史と伝説の宝庫 足羽山》

県内の楽しい公共施設をご紹介します!

奥越高原牧場 住所／勝山市平泉寺町池ヶ原230 TEL／0779-88-1973

酪農家が搾乳に専念できるよう、手のかかる子牛を育てたり、より良い牛の育て方などについて研究したりしています。施設内では約200頭の乳牛を飼育しており、牧場内の見学やエサやり体験など、牛とのふれあいを楽しめます(写真:エサやり体験の様子)。

デジタルブックで配信中!

「NEWSふくい」はデジタルブックでも配信しています。多言語対応や音声読み上げ機能もあります。「Catalog Pocket」のアプリやブラウザ版をご利用ください。

※次号はデジタルブックのみでの発行となります。



デジタルブック
はこちら

写真の中に隠れている
はぴりゅうを探そう!



答えはデジタルブックに!

とんがろう、 楽しもう、ふくい

県では、2040年の将来像を描く「福井県長期ビジョン」を2020年に策定し、「『安心のふくい』を未来につなぎ、もっと挑戦！もっとおもしろく！」を基本理念として、未来志向の県政運営を行っています。今年3月、「福井県長期ビジョン」を一部改定し、今後5年間（2025年～2029年）の県政の方向性を示す新たな実行プランを策定しました。

これまでの実績

北陸新幹線福井・敦賀開業を迎える最初の5年間（2020年～2024年）は、「とんがろう、ふくい」を合言葉に、恐竜博物館のリニューアル、新幹線駅周辺の再開発など、官民による観光・まちづくりへの重点投資や県立大学の新学科開設、創業・事業継承支援などの次世代のチャレンジ応援に力を入れてきました。

その結果、開業後の県内への来訪者数は、開業前の約2割増加。また、県内創業者数や本社機能移転・拡

充件数※1が大幅に増加するなど、まちや人の流れに大きな変化が生まれ、未来への可能性が広がる「ふくい新時代の幕開け」を迎えています。

一方で、進学や就職を機に若者が県外に流出する状況は続いています。若い世代からも「選ばれるふくい」になるために、進学・就職の選択肢の拡充や社会全体での子育て応援、性別役割分担意識の改善など、社会のあり方を変えていく必要があります。また、新幹線開業効果を県内全域へ波及させるため、観光・まちづくりへの投資を続けることで

人やまちがにぎわい、また新しい投資が生まれる「投資とにぎわいの好循環」につなげることが重要です。

新たな実行プランの方向性

こうした成果・課題や県民のみなさんとの意見交換を踏まえて策定した新たな実行プランの基本方向は、「とんがろう、楽しもう、ふくい」。「チームふくい」一丸となつて、新たなチャレンジを続けることで、もっとおもしろい「ふくい新時代」を切り拓いていこうという想いを込めています。

都道府県幸福度ランキングにおいて、12年連続日本一を獲得して

いる福井県。これからの5年間は、こうした豊かな社会基盤や北陸新幹線の県内開業という100年に一度のチャンスを最大限に生かしなが、県民のみなさんの暮らしの満足度や幸せ実感を高めることを目指します。そのために、誰もが自分らしく生きられる「安心の居場所」と「活躍の舞台」のある「日本一の幸せ実感社会」を実現し、さらなるチャレンジの輪が広がるよう、徹底応援します。新たな実行プランでは、部局や分野を超えて4つの最重要プロジェクトに取り組み、将来像の実現に向け、さまざまな施策を進めていきます。

2020～2024年の主な成果と課題

これまでの主な成果

- **創業者数**
当初目標 **600人** → 2024年時点実績 **1,098人**
(2020～2024計)
- **本社機能移転・拡充件数※1**
当初目標 **5件** → 2024年度時点実績 **16件**
(2020～2024計)

主な課題

- **社会増減※2**
当初目標 **社会増** → 2024年時点実績 **△2,018人**
(2024)
- **外国人延べ宿泊者数**
当初目標 **40万人** → 2024年時点速報値 **8.9万人**
(2024)

※1：県外の民間企業が本社機能を県内に移転・拡充することで、新たな雇用や税収の増加につながる
※2：転入・転出による人口の増減※自然増減（出生・死亡による人口の増減）

基本方向

とんがろう、楽しもう、ふくい /

- 若者もシニアも、外国人も、障がいのある方も、誰もが自分らしく過ごせる「安心の居場所」といきいきと輝ける「活躍の舞台」を持てることで、一人ひとりのチャレンジを後押しし、大きな力を生み出す
- 幸福度日本一の社会基盤のもと、「一人ひとりのチャレンジとまちの進化の好循環」を生み出すとともに、地域の未来への希望をみんなで創ることにより、県民の持続的な幸せ実感を高め、若い世代からも選ばれる「日本一の幸せ実感社会」を目指す



総合目標 ※実行プラン全体の進捗を測るものとして設定

総合目標	現 状 (2024年度)	目指す姿 (2029年度)
都道府県幸福度ランキング（（一財）日本総合研究所）	総合1位	総合1位
総合的幸せ実感（県民アンケート）	7.0点（10点満点）	現状値以上
住んでいる地域に愛着や誇りを感じる度合（県民アンケート）	3.4点（5点満点）	現状値以上
合計特殊出生率（人口動態統計調査）	全国8位（1.46）	全国上位
社会増減（日本人のみ）（住民基本台帳人口移動報告）	△2,018人	△2,000人以内

知事メッセージ



みなさん一緒に

**もっとおもしろい「ふくい新時代」を、
ともに拓いていきましょう！**

北陸新幹線福井・敦賀開業から一年、福井県は今、かつてないほどの盛り上がりを見せています。この勢いを加速させる鍵は、みなさん一人ひとりの「挑戦」です。みなさんがもっとチャレンジすることで、福井県はもっとおもしろく、魅力的な場所になるはずです。幸福度日本一という誇りを胸に、この豊かなふくいを次の時代につないでいきましょう。

知事 杉本 達治

令和5年7月 リニューアルオープンした恐竜博物館



令和6年3月 北陸新幹線県内開業日に多くの人でにぎわう福井駅



ドローン版 合宿型自動車学校



令和6年10月 ベンチャー企業が資金調達や新たな取引先獲得に向けプレゼンを行うピッチイベントを開催



令和6年8月 新実行プラン策定に向けた意見交換会の様子

福井県長期ビジョン実行プラン 最重点プロジェクト

ひとが活躍

誰もが自分らしさを発揮できる「安心の居場所」と「活躍の舞台」を持ち、性別や世代などを超えて互いに交流や共感が広がる共生社会を作ります。

一人ひとりが輝ける共生社会を実現

多様な価値観を尊重し、性別・国籍・年齢・障がいの有無に関わらず、個性や能力を発揮できる社会を作ります。

《取り組み例》

アンコンシャス・バイアス(無意識の思い込み)への気づきや相互理解の促進

アンコンシャス・バイアスの啓発活動



川柳コンクールの作品展

職場での研修やセミナーの実施



企業でのセミナーの様子

《取り組み例》

障がい者が自分らしく活躍できる環境づくり

農業と福祉が連携した事業への新規参入を応援



農福連携事業のアイデアを募集するビジネスプランコンテスト

福祉事業所の商品開発・販路開拓



福祉商品販売会の様子

くらしに活力

デジタル・新技術の活用と人のつながりによる助け合いの力で、人口減少社会においても暮らしの質を高め、将来への明るい展望を描ける「日本一の幸せ実感社会」を実現します。

幸せを実感できる「都会以上の生活水準」を実現

福井で働き、暮らすことの利便性を向上させ、全国トップレベルの暮らしの基盤と満足度をさらに高めます。

《取り組み例》

オンライン手続きの拡大やサービス基盤の整備など、生活・行政のDX推進

プッシュ型行政の推進



① HPから新着情報や各種手続き・支援情報等取得
② 事前に登録された個人の属性(家族状況・職業等)や興味関心(教育・子育て等)に合わせた必要な情報をプッシュ型で配信

AIによる道路等の損傷検知



《取り組み例》

省エネ住宅の普及促進や太陽光発電・蓄電池の導入拡大など、脱炭素化の推進

「スマートタウン」※の推進
※太陽光発電や蓄電池等を搭載したスマートハウスで構成する住宅団地



スマートハウスのイメージ

「ふくいエコはびねす住宅」(県独自の省エネ住宅基準)の推進



ふくいエコはびねす住宅

「ふくいエコはびねす住宅」の基準を満たすことを示すロゴマーク

まちに活気

変化をチャンスにチャレンジを拡大し、官民共創によるさらなる観光・まちづくりへの重点投資や新幹線効果の全域波及など、地域の未来への期待感を生み出す「持続的なまちの進化」を創出します。



新幹線効果を最大化・持続化

観光・まちづくりへの官民投資を着実に展開します。県内全域への波及効果やワクワク感を増大させます。

《取り組み例》

観光地のさらなる魅力づくりや上質な宿泊施設の整備支援、外国人観光客等の誘客拡大

コンセプトルームなど魅力的な宿泊設備の整備を応援



サイクリストにやさしい宿

外国人旅行者向けの体験コンテンツを造成



伝統芸能体験を楽しむ外国人旅行者

《取り組み例》

文化芸術やスポーツを気軽に楽しめる環境づくり

ふくい文化創造センターを開設し、文化団体のアートプロジェクト等を応援



まちなかアートプロジェクトの様子

ふくい県民応援チーム「FUKUI RAYS」を県民の皆さんと応援



FUKUI RAYSのチームの試合の様子

3つのプロジェクトの中から次世代応援の施策をまとめ、社会全体で応援！

人口減少対策プロジェクト (次世代ファースト戦略)

こども・若者や子育て世代を社会全体で応援し、「選ばれるふくい」を実現することにより、持続可能な地域社会を形成し、全ての世代が共に支え合い、輝ける地域となることを目指します。

「働きがい+働きやすさ」の魅力ある仕事の創出

新たな挑戦や成長とともに仕事と生活のバランスを大切にできる環境を作ります。

《取り組み例》

・時短勤務など多様な働き方の促進 ・若者や女性のキャリアアップや企業を応援

結婚・出産・子育ての希望がかなう社会を実現

子育てのよろこびを実感し、若者が前向きになれるよう、子育て県「ふく育県」の魅力を広げます。

《取り組み例》

・全天候型遊び場の整備などを応援
・「ふく育さん」「ふく育タクシー」などの拡充による子育てサポート体制の強化

進学・就職・移住の選択肢を拡充

地域や企業の魅力を発信し、若者の進路選択を応援します。

《取り組み例》

・県立大学の魅力向上 ・県外進学者・就職者との継続的なつながりづくり

全天候型遊び場の整備を応援



大野市 おおの天空パークOSORA

県立大学に地域政策学部(仮称)を開設



福井駅前アオッサに開設予定の福井まちなかキャンパス



Vol.2

歴史と伝説の宝庫

足羽山

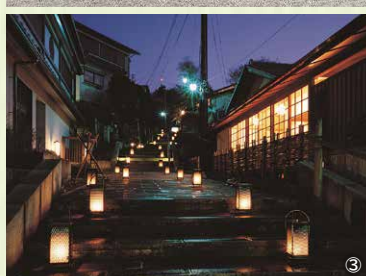
福井市足羽山

福井市のまちなかにありながら、悠久の
時を感じさせる場所、それが足羽山で
す。福井の礎を築いたとされる第26代・
継体天皇の像、天皇を祀る足羽神社、
そして越前地方独自の笏谷石製石棺など
が出土した古墳群など、歴史と伝説に彩
られたスポットが点在しています。

くど即時に冷水が湧出したという伝説に
ちなみ、弓を手に三國の海の方向を見つ
めています。

その継体天皇を祀るのが、足羽神社。
天皇が越前平野の治水工事の安全を祈
願したのが起源とされています。境内に
は天皇にまつわる石碑などが立ち、郷土
の先人たちの厚い信仰がうかがえます。

さらに足羽山には、散策途中に気軽に
立ち寄れるカフェや茶屋などの憩いの場
も充実。山頂付近のミニ動物園を備えた
足羽山公園遊園地は子どもたちに大人
気です。楽しみながら歴史に触れるひと
ときを、足羽山で体験してみませんか。



①足羽山三段広場の中央に立つ継体天皇像 ②継体天皇を主祭神として祀る足羽神社
③足羽神社に続く愛宕坂 ④足羽山に咲くアジサイ
⑤⑥足羽山公園遊園地にはオウムやカピバラなどかわいい動物たちがたくさん

千年文化について
詳しくはこちら



<お問い合わせ>

福井市足羽山公園事務所

住所／福井市山奥町58-97
TEL／0776-34-1680

<足羽山へのアクセス>

- JR福井駅から京福バス清水グリーンライン
「足羽山公園下」下車徒歩10分
- JR福井駅から徒歩25分
- 北陸自動車道福井ICから車で15分

TOPIC

福井市が市制90周年の記念事業として行った市民ア
ンケートで市の花に選ばれた「アジサイ」。足羽山はア
ジサイの名所としても知られており、毛矢黒龍神社か
ら足羽神社を結ぶ「あじさいの道」は、
6月に見ごろを迎えます。



俳優・山中聡さんが 福井の歴史を体感

4月15日、NHKで放送中の大河ドラマ「べらぼう
つたじゅうえいがのゆめばなし
〜篤重栄華乃夢噺〜」で小浜藩医・杉田玄白役を演じた俳優、山中聡さんが小浜市を訪れました。

4月13日の放送で玄白が初登場する機会に合わせて県が招待し、玄白ゆかりの地である小浜城址、小浜西組、多田寺、若狭歴史博物館を訪問。若狭歴史博物館では、学芸員の案内で玄白関連の史料などを見学しました。見学後は、「玄白は優しく、身分を問わず人のために生きた人だったと分かった」と玄白の印象や魅力について語りました。



ふくい桜マラソン2025

3月30日、県内最大規模のマラソン大会「ふくい桜マラソン2025」を開催しました。福井市と坂井市にまたがるコースを、国内外から集まった1万3485人のランナーが出走。小雨が降る中、桜のつぼみが膨らみ始めた足羽川や丸岡城、北陸新幹線と並走できる新九頭竜橋などを駆け抜けました。

坂井市役所丸岡支所や9・98スタジアムでは応援ステージが設けられ、息の合った太鼓やダンスでランナーを後押し。沿道の観衆も応援グッズを鳴らし、大きな声援を送りました。

県政トピックス

海外クルーズ客船 「シーボーン・クエスト」が 敦賀港に初寄港

4月6日、米国シーボーン・クルーズ社が運航する客船「シーボーン・クエスト」が、敦賀港に初めて寄港し、約440人の外国人乗船客が敦賀市を訪れました。

乗船客は、敦賀海洋少年団の小中学生や地元のゆるキャラらの歓迎を受けて下船し、笑顔で手を振り応えていました。また、気比神宮での桜の撮影やみなとつるが山車会館でのかぶと・陣羽織の着用体験など、市内観光を満喫しました。



県道坂本高浜線 開通

3月22日、おおい町石山で進められていた県道坂本高浜線の改良工事が完了し、全線開通しました。

大飯地域と名田庄地域を直接結ぶ唯一の道路で、狭い道路の拡幅や急カーブ、急勾配が改善され、地域住民の日常生活において、利便性・安全性が向上するほか、災害時の避難、支援にも活用されます。また、大型観光バスが通行可能となることから、新たな交通ネットワークとしても期待されます。



こども歴史文化館

杉田玄白『解体新書』新コーナー公開！ 顔出しパネルで楽しく遊ぼう！

常設展示内に参加型の新コーナーがオープン！杉田玄白の『解体新書』がもたらした身体観の変化を楽しく学べます！顔出しパネルで、西洋医学の「人体解剖図」と東洋医学の「五臓六腑図」を比べてみましょう！



白川静漢字教育賞 受賞作品展

6月7日(土)～27日(金)

第11回白川静漢字教育賞の受賞作品約40点を展示します。

所 福井市城東1丁目18-21
問 ☎0776-21-1500 FAX 21-1501
開 9時～17時(入館は16時30分まで)
休 5月26日、6月2、9、16、23、30日



文書館

企画展示「GONROKU—”技術官僚”佐々木長淳の幕末維新—」

7月16日(水)まで

幕末福井藩で特異な活躍をみせた佐々木権六(長淳)。武器の製造や洋式帆船の建造、波止場の築造などに関わった佐々木の生涯を、松平文庫の資料等によってたどります。

関連イベント・ゆるっトーク

7月5日(土)14時～15時

文書館職員が資料を交え、佐々木の生涯についてお話しします。

定 先着40名
受 7月4日(金)まで

申込はこちら→



所 福井市下馬町51-11
問 ☎0776-33-8890 FAX 33-8891
開 9時～17時
休 5月26日、6月2、9、16、23、26、30日

すこやかシルバー病院

一般研修「認知症の方とのコミュニケーション」

6月21日(土)13時30分～15時

認知機能の低下がコミュニケーション困難になるのはなぜでしょう。認知症の方への介入時、ケア介入時のポイントを紹介しします。

一般研修「認知症の基礎知識と対応のポイント」

6月28日(土)13時30分～15時

認知症の代表的疾患の原因・症状・特徴・経過や認知症の方の心理を理解したケアについて紹介します。

定 各回先着48名
他 体調不良の方は入場不可

所 福井市島寺町93-6
問 ☎0776-98-2700 FAX 97-5037

エンゼルランドふくい

環境科学体験教室

6月21日(土)10時～15時

体験や実験ができるいろいろなコーナーを自由に回って、楽しく地球温暖化や水環境などについて学びます。10時、13時から各時先着50名様に恐竜水と粗品をプレゼント！
講師：衛生環境研究センター

対 小学生以上
受 当日受付
他 小学3年生以下は保護者同伴



詳しくはこちら→



所 坂井市春江町東太郎丸3-1 問 ☎0776-51-8000 FAX 51-6666
開 9時30分～17時 休 5月26、6月2、9～11、16、23、30日

奥越高原青少年自然の家

キャンプカウンセラー研修開催！

6月14日(土)10時45分～
6月15日(日)16時30分

自然の家で活動支援をするキャンプカウンセラーになるために、また、キャンプカウンセラーとしてのスキルアップのために、研修会を開催します。2日目は、奥越の豊かな自然の中で子どもたちの活動支援を実践します。

対 高校生以上



所 大野市南六呂師169-8
問 ☎0779-67-1321 FAX 67-1721

衛生環境研究センター

夏休み衛生・環境教室2025

7月25日(金)

衛生教室：10時～12時

環境教室：13時30分～15時30分

衛生や環境について、実験をしながら楽しく学びます。詳しくは衛生環境研究センターのホームページをご覧ください。

対 小学5、6年生とその保護者
定 各教室先着10組
受 5月26日(月)10時から

申込はこちら→



所 福井市原目町39-4
問 ☎0776-54-5630 FAX 54-6739

陶芸館・越前古窯博物館

越前焼『陶ふうりん』四千の音色♪

6月14日(土)～8月31日(日)

過去最多の4000個！越前焼の風鈴『陶ふうりん』が古民家で涼やかな音色を響かせます。今年は「幸せの一尺陶ふうりん」が初登場。越前焼の産地ならではの夏の風物詩をお楽しみください♪

料 300円、未就学児無料



所 越前町小曽原120-61 問 ☎0778-32-2174 FAX 32-2279
開 9時～17時(入場は16時30分まで)
休 5月26日、6月2、9、16、23、30日

若狭歴史博物館

テーマ展「新収蔵品展」

6月1日(日)まで

令和5年度・6年度に新しく収蔵した資料を紹介しします。

料 310円、高校生以下・70歳以上無料



所 小浜市遠敷2丁目104
問 ☎0770-56-0525 FAX 56-4510
開 9時～17時(入館は16時30分まで)
休 5月26日、6月2～6、9、16、23、30日

県立図書館

郷土資料コーナー 「こんな本でました！2024年度に出版された主なふるさと文学資料」

6月25日(水)まで

当館で新たに収集したふるさと文学資料の中から、令和6年度に出版された資料を特集します。

子ども室特集コーナー「山のほん」

6月4日(水)～7月3日(木)

山が登場する絵本や物語、山に関する知識を得られる本を特集します。

所 福井市下馬町51-11
問 ☎0776-33-8860 FAX 33-8861
開 9時～19時(土日祝は18時まで)
休 5月26日、6月2、9、16、23、26、30日

ふるさと文学館

開館10周年記念コレクション展

6月8日(日)まで

開館10周年となる本年、これまで収集したふるさと文学の名品や令和6年度に新しく所蔵した資料を展示します。



所 福井市下馬町51-11(県立図書館内)
問 ☎0776-33-8866 FAX 33-8861
開 9時～19時(土日祝は18時まで)
休 5月26日、6月2、9、16、23、26、30日

自然保護センター

企画展「はじめよう！自然体験」

6月29日(日)まで

動植物の観察や昆虫の採取、バードウォッチング等、これまで自然保護センターが開催した自然体験活動を紹介しします。また、センターの周りに広がる奥越高原県立自然公園についても詳しく紹介しします。自然の魅力と、その中で活動する楽しさを再発見できる企画展です。

所 大野市南六呂師169-11-2
問 ☎0779-67-1655 FAX 67-1656
開 9時～17時(入館は16時30分まで)
休 5月26日、6月2、9、16、23、30日

県立美術館

華麗なる工芸(てわざ)の世界

6月15日(日)まで

本館の所蔵品から陶磁器、漆器、金工など、幅広いジャンルの工芸を展示し、それぞれの作品に秘められた繊細な技と革新的な術をご堪能いただけます。

料 一般100円、高校生以下・70歳以上無料

所 福井市文京3丁目16-1
問 ☎0776-25-0452 FAX 25-0459
開 9時～17時(入館は16時30分まで)
休 5月26、6月2、9、16～25、30日



一乗谷朝倉氏遺跡博物館

テーマ展「一乗谷は一日にしてならず—発掘された遺跡が語る中世の越前—」

6月29日(日)まで

県内で発掘された長崎遺跡、白山平泉寺、朝倉氏家臣の城館跡などの中世遺跡の出土品を展示します。また、中世の宗教勢力、集落の変遷、戦国時代の城下町としての一乗谷の成立と発展、そしてその滅亡後の近世への転換など中世の越前国の様相を、発掘調査成果を通して紹介しします。

料 一般700円、高校生400円、小中学生200円、70歳以上350円

所 福井市安波賀中島町8-10
問 ☎0776-41-7700 FAX 41-7701
開 9時～17時(入館は16時30分まで)
休 6月30日



壊れたおもちゃ修理します

- ①6月15日(日)10時～15時(受付13時まで)
②6月15日(日)13時～16時(受付15時まで)
③6月29日(日)10時～15時(受付13時まで)

所①総合グリーンセンターウッドリームフクイ
(坂井市丸岡町楽間)
②子ども家族館(おおい町成海)
③めぐみこども園(福井市久喜津町)

定②のみ先着20名

他基本無料ですが、部品代が必要な場合があります。②では不要になったおもちゃも回収します。

問循環社会推進課

☎0776-20-0317 FAX 20-0679

ふるさと未来講座「現代社会」若狭① 「急速に進むインターネット社会に、私たちは どのように向き合っていくとよいのか？」

6月21日(土)14時～15時30分
(オンデマンド配信:7月1日(火)～7月14日(月))
「情報化社会」を生きる私たちにとって大事なことは何なのでしょう。価値観の多様化した現在、私たちはどのように情報化社会と向き合い、生活するとよいのかみなさんと考えていきます。

講師:福井大学教授 岸俊行氏

所若狭図書学習センター
(小浜市南川町)
定先着30名程度
(オンデマンド配信:先着30名)
受6月20日(金)17時まで

詳しくは
こちら↓



問若狭図書学習センター

☎0770-52-2705 FAX 52-2715

県庁屋上を開放します!

6月25日(水)11時～14時

普段は見られない、福井県庁の屋上を開放します。お気軽にお立ち寄りいただき、高さ45mからの眺望をお楽しみください。

所福井県庁屋上(福井市大手)

他11階まではエレベーター、11階からは階段での移動となります。



問財産活用課

☎0776-20-0252 FAX 20-0628

第15回みどりと花の県民運動大会 ～フラワーグリーンフェア～

6月1日(日)10時～16時

じゅんいちダビッドソンのトークショーや花や木に関する体験会を開催します。当日参加できるイベントも盛りだくさん!キッチンカーなども多数出店します。ぜひご家族そろってお越しください。

【当日イベント】

苗木の無料配布(ミニバラ先着100名様、アオダモ先着50名様)、森のゆうえんち、おひるねアート、クイズラリー、チェンソーアートなど

所総合グリーンセンター
(坂井市丸岡町楽間)



じゅんいちダビッドソンさん



詳しくは
こちら↓



問緑と花の県民運動推進委員会(森づくり課)

☎0776-20-0442 FAX 20-0654

「はぴウォーク2025」 スプリングチャレンジ参加者募集

6月1日(日)～6月30日(月)

5月31日(土)までに申し込みをして、1か月間ウォーキングに取り組んで目標達成した方へ、「ふくいはびコイン」500ポイントをプレゼント(65歳以上の方には1000ポイント)。お住まいの市町によってはさらに特典があります。ぜひご参加ください。

所県内に在住または通勤・通学している15歳以上の方(中学生は除く)

受5月31日(土)まで

問はぴウォーク2025専用コールセンター
☎0776-50-7661



「県立若杉中学校」(夜間中学) 校章デザイン募集

6月30日(月)まで

道守高校内に開設予定の県内初の夜間中学「若杉中学校」の校章デザインを募集しています。どなたでも、何点でも応募可能です。



留意事項など
詳しくはこちら↓



応募フォーム
はこちら↓



問義務教育課

☎0776-20-0574 FAX 20-0671

子育て世帯の福井県産米 購入キャンペーン

8月31日(日)まで

期間中、税込み1000円以上の福井県産うるち精米・玄米を購入した県内の子育て世帯に、1世帯1ヵ月あたり1000円分の「ふくいはびコイン」をプレゼント!応募方法など詳しくはホームページをご覧ください。



問ふくアプリ・ふくいはびコイン事業事務局
福井県産米購入キャンペーン係

☎0776-50-7679

いきいき消費者フォーラム2025

5月31日(土)11時～15時30分

菊地幸夫弁護士を講師に迎え、マルチ商法、フィッシング詐欺など身近な金融トラブルの対処法についての講演会を行います。消費生活に関する知識が学べるパネル展示やステージ発表、体験教室なども行います。

【講演会】

定員:先着250名 受付:5月30日(金)まで

所AOSSA 8階 県民ホール・アトリウム(福井市手寄)

詳しくは
こちら→



講演会の
申込は
こちら→



問消費者総合フォーラム・交流展実行委員会
(事務局:福井県消費生活センター)

☎0776-22-1102 FAX 22-8190

農家民宿開業セミナー 実践編

6月7日(土)9時30分～15時30分

自宅の一室や空き家を活用して「農家民宿」を開業してみませんか。本セミナーでは、実際の農家民宿(オーベルジュ フジフェルミエ、農家民宿山いちご)を訪問して、開業までの体験談や人を呼び込む工夫などをお聞きます。

所福井鉄道バス車庫集合(越前市北府)

定先着20名

料1000円(昼食代)

受6月4日(水)まで

詳しくは
こちら→



申込は
こちら→



問丹南農林総合事務所

☎0778-23-4533 FAX 22-4862

大阪で、福井県の地域の魅力を 発信する移住フェアを開催します!

6月8日(日)11時～16時

県の移住相談員や県内14市町の担当職員と実際に移住に関する相談ができます。福井県での暮らしの魅力が分かるセミナーや参加者特典もあります。また、県内企業50社による合同企業説明会を同時開催します。ぜひ、県外にお住まいのご家族ご友人にご案内ください。

所OMM大阪 Cホール
(大阪市中央区大手前)

詳しくは
こちら→



問定住促進課

☎0776-20-0387 FAX 20-0632

おすすめアプリをご紹介!

ふくecoアプリで 気軽に楽しく省エネ!

6月は環境月間。CO2を減らす環境に良い活動「デコ活」をしてみませんか?スマートフォンアプリ「ふくeco」では、エコクイズに答えるなど「エコアクション」を行うとポイントを進呈!映画観賞券やコンビニで使えるクーポンなどの景品に応募できます。



詳細は
こちら↓



問環境ふくい推進協議会(環境政策課)
☎0776-20-0301 FAX 20-0734

省エネ家電購入 応援キャンペーン

9月30日(火)まで

省エネ性能の高い家電(エアコン・冷蔵庫・エコキュート、ハイブリッド給湯器、エネファーム)を購入した方にその場で「ふくいはびコイン」チャージ券をプレゼント!

●対象製品・支援額

・エアコン、冷蔵庫:2万円分

・エコキュート、ハイブリッド給湯器、エネファーム:4万円分

※付与対象となるのは、一定以上の省エネ性能を有するなど所定の要件を満たした製品のみです。

詳しくは
こちら→



問ふくアプリ・ふくいはびコイン事業事務局
省エネ家電購入応援キャンペーン係

☎0776-50-7698

ふくい「道の駅」ぐるっと スタンプラリー

令和8年1月18日(日)まで

県内にある21の道の駅を対象にスタンプラリーを開催しています。3駅以上まわった方を対象に、抽選で豪華な賞品が当たります。福井県内の「道の駅」を巡ってスタンプを集め、ぜひ参加してください。



問道路保全課

☎0776-20-0477 FAX 20-0478

クルーズ客船が寄港します!

6月11日(水)

入港:13時～(予定)、出港:19時～(予定)

海外クルーズ客船「ハンセアティック・インスピレーション」が敦賀港に初寄港します。クルーズに乗ってくる外国人観光客の方と一緒ににお出迎え、お見送りしませんか。

所敦賀港鞠山南岸壁(敦賀市金ヶ崎町)



問成長産業立地課

☎0776-20-0365 FAX 20-0678

ふくいきらめきフェスティバル 2025

6月22日(日)10時～16時

今年は、ふくい女性財団設立30周年を記念して、産婦人科医・産業医の高尾美穂氏による講演会を行います。心と体に優しい体験講座なども行います。

【講演会】

定員:先着500名

受付:6月13日(金)17時まで

所ユー・アイ ふくい(福井市下六条町)

他講座によって参加費が必要な場合があります。

問ふくいきらめきフェスティバル実行委員会

☎0776-41-4254



産婦人科医・医学博士・産業医
高尾美穂氏

「社会人のキャリアセンター」 ふくいジョブステーション

社会人になってからの仕事や就職での悩みを無料で相談できます。ちょっとしたことでも大丈夫。お気軽にご利用ください。

受付時間:9時～17時

○ふくいジョブステーション(月～金曜日)
福井商工会議所1階(福井市西木田)

○ミニジョブステーション敦賀(月・木曜日)
敦賀産業技術専門学院2階(敦賀市道口)

○ミニジョブステーション小浜(水・金曜日)
小浜市働く婦人の家1階(小浜市大手町)

他就活セミナー

や出張相談会も行っていますので、お問い合わせください。

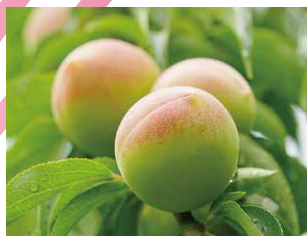
問ふくいジョブステーション
☎0776-32-4510



ふくい食材で
おうちごはん

味わおう

福井の旬を



収穫時期:6~7月

福井梅

「福井梅」とは、^{べにさし}「紅映」^{けんさき}「剣先」^{しんへい}「新平太夫」^{ふくだ}「福太夫」の4種類の梅のこと。若狭地方の三方五湖周辺を中心に栽培されています。中でも、福井オリジナルの「紅映」は肉厚な果肉で種が小さく、梅干しに加工するとぽってりとした食感が楽しめます。また、梅の中でもミネラルを多く含む美容と健康の味方で、多くの方々に食べていただきたい食材です。

おすすめレシピ



材料<2人分>

調理時間約30分

<材料A>

濃口しょう油…大さじ1
酒…大さじ1
みりん…大さじ1
おろししょうが…大さじ1

鶏もも肉…1枚
薄力粉…適量
サラダ油…適量

<梅あん用>

福井梅(梅干し)…3個
酢…大さじ2
水…100ml
水溶き片栗粉…小さじ2

福井梅の
あんかけ唐揚げ

作り方

- ① 鶏もも肉を一口大に切る。
- ② <材料A>の調味料を混ぜ合わせ、①を15~20分漬ける。
- ③ 余分な水分を取り除き、薄力粉を全体にまぶし丁寧にはたいたら、180℃の油で揚げる。
- ④ 鍋に<梅あん用>の水を入れ沸かし、種を取り除いてペースト状にたたいた梅干しと酢を加え、水溶き片栗粉でとろみをつける。
- ⑤ ③に④をからめる。

読者プレゼント

5名様

応募締切 / 令和7年 6月21日(土)

クイズとアンケートにお答えいただいた方の中から抽選でプレゼント!

アールスメロン
(2玉)

甘い香りと美しいネット模様が特長で、贈答用としても人気の高級メロン。県内で最も多く作られている品種です。上品な甘さの柔らかな果肉は、後味もスッキリ。

応募方法

クイズとアンケートの回答と住所・氏名・年齢・性別(任意)・電話番号をご記入の上、郵便はがきまたは県のホームページでご応募ください(お一人1通まで)。
※賞品の発送をもって当選発表に代えさせていただきます。賞品は7月中旬に発送する予定です。

応募先

〒910-8580 (住所は記載不要)
県広報聴課 NEWSふくい

ホームページ
での応募は
こちらから

アンケート

Q1 NEWSふくいをお読みにになった感想を教えてください。

- (1)内容について
1.大変良い 2.良い 3.普通 4.あまり良くない 5.良くない

(2)良かった記事(複数回答可)

- 1.表紙 2.特集①
3.特集② 4.県政トピックス
5.ふくいインフォ 6.ふくい食材でおうちごはん

Q2 NEWSふくいの入手方法を教えてください。

- 1.新聞折り込み 2.コンビニ・スーパー
3.インターネット 4.その他(自由記述)

Q3 NEWSふくいで今後取り上げてほしい
県政のテーマを教えてください(自由記述)。Q4 NEWSふくいへのご意見をお願いします
(自由記述)。

さまざまなページにいる、はぴりゅうが持った
キーワードを順番に並べて一つの言葉にしてください。

キーワードクイズの答え

①	②	③	④	⑤	⑥

県政広報のご案内

テレビ番組

- 朝だよ!ハピネスふくい (FBCテレビ)
毎週日曜 7:00~7:30
- 輝け!ふくいチャレンジャー
(福井テレビ)
第1・3土曜 17:00~17:15

ラジオ番組

- ふくいチャレンジ通信 (FBCラジオ)
月・水・金曜 10:20ごろ
第3・5土曜 13:50ごろ
- FM県政スポット (FM福井)
毎週金曜 8:45ごろ



LINE「福井県」

X
「福井県広報聴課」Instagram
「ほやほや福井」